

福祉会便り

平成23年12月15日 発行：特定非営利活動法人どんぐり福祉会
長野県長野市川中島町原771-4
Tel 026-299-3288 fax 026-299-3266



新事業「ソラノシタ」特集 目を輝かせながら取り組む利用者!!!

お盆過ぎの8月17日から操業を始めましたA型事業所「就労継続支援A型松代えのき工場ソラノシタ」は、利用者10名スタッフ8名で順調に動き出しております。

施設外就労でキノコ栽培には慣れていた為もあり、操業当初より利用者が手慣れた手さばきで黙々と仕事に取りかかっております。この頃では予想を遙かに超える生産量を出すようになってきました。

～操業間もない頃のお便りの一部から～
ソラノシタがスタートしてもうすぐ2ヶ月になろうとしています。順調にキノコも生育し一日平均1000～1200Kgほど、多いときは2000Kg以上を収穫しています。収穫したキノコは実がつまり出来栄も非常に良いものとなっています。このまま良い品を作っていきたいと思っております。2ヶ月経ったメンバーは、週6勤のペースに加え気温差もあり、大分疲れも見え始めてきました。しかし、先週は満額では初めての給料日。大きく増えた金額に疲れも一気に吹き飛んだのではないのでしょうか。



当初、予想していた月産25トンを超えて32～33トン。金額的にも月700万円近くの売上高になってきております。少しずつ利用者の自信にも繋がってきております。スタッフである私たちも利用者の皆さん方により良い給料を支給できるように工夫や努力をしていかなくてはならないと考えております。大きな夢と期待を利用者一人一人が胸に持ち「ソラノシタ」は順調に動き出しております。場所は、松代町・長野警察学校の近くで皆神山の麓です。

大きな畑からケールの収穫

夏場、キノコ生産の少なくなる時期には、縦約100メートル、横約130メートルの大きな畑を借りて、今年はケールを中心に栽培しました。荒れていた畑地だったので、何度も耕運して、何度も石拾いをしました。昨年度、いただいた寄付金を生かして乗用トラクターを購入したことが作業効率を大きく上げてくれました。

暑さを感じるようになった時期に5000本近くのケールを植え付け、焼け付くような暑さの中、汗をじゅっくりかきながら

除草・除虫をしました。葉が大きく成長してくると一枚一枚摘み取る作業の連続。一本のケールから約100枚近くの葉を収穫することができました。汗の結晶として、100万円を超える収穫ができました。初年度にしては上出来だったとの評価を買い取り業者からいただき、来年度の依頼も受けることができました。初めてのことでありましたが、今年の経験の上に、更に上積みをしたいと考えております。



深まった地域交流



今年から企画された「土曜朝市(第二土曜日)」は、好評で地域の方々との交流が更に深まりました。どんぐりファームの農場で収穫された農作物を中心に売り出しました。月に一度の開店日が来るのを楽しみに待ってられる地域の方々も出てきております。

更に、第四日曜日に行われた篠ノ井駅前での軽トラック市にも参加して、地域の皆さんとの交流を外に出て深めた年にもなりました。

来年は明るいニュースが多い年になることを願っております!!
良いお年をお迎えください。